

(12) 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局

(43) 国際公開日
2017年1月12日(12.01.2017)



(10) 国際公開番号
WO 2017/006489 A1

- (51) 国際特許分類:
B65D 75/52 (2006.01) **B65D 65/22** (2006.01)
B65D 33/00 (2006.01)
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2015/071362
- (22) 国際出願日: 2015年7月28日(28.07.2015)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:
特願 2015-137365 2015年7月9日(09.07.2015) JP
- (71) 出願人: 株式会社バンダイ (BANDAI CO., LTD.)
[JP/JP]; 〒1118081 東京都台東区駒形一丁目4番8号 Tokyo (JP).
- (72) 発明者: 今村 文彦 (IMAMURA Fumihiko); 〒1118081 東京都台東区駒形一丁目4番8号 株式会社バンダイ内 Tokyo (JP).
- (81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN,

CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, KE, KG, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW.

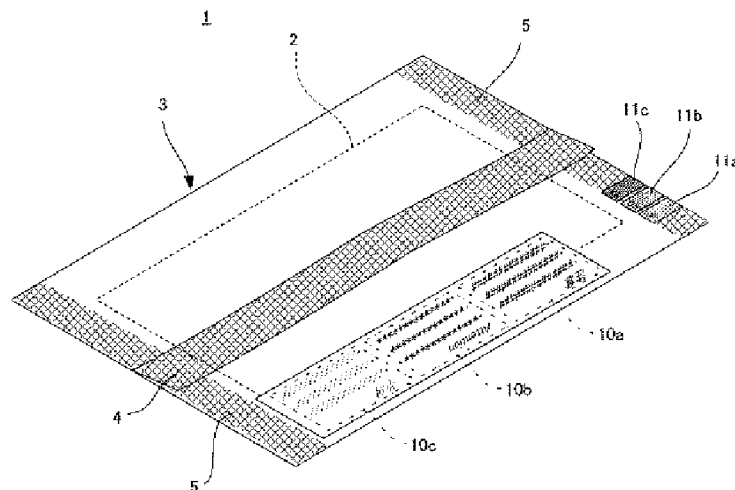
(84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, ST, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーロアジア (AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

— 国際調査報告 (条約第21条(3))

(54) Title: PACKAGE AND PACKAGE ARTICLE

(54) 発明の名称: パッケージ及びパッケージ品



(57) Abstract: Provided is a package whereby it is possible to distinguish the type of a product enclosed therein, and the package can be used in common for a plurality of types of products. Therefore, a package (3) in the present invention is a package in which any one type of product (2) among a plurality of types of products (2) is enclosed, the package having a plurality of type indicating parts (11a, 11b, 11c) provided for each type of product (2), and a marker (12) being provided in the type indicating part corresponding to the type of product (2) enclosed.

(57) 要約: 封入された物品の種別が識別可能であり、且つ複数の種別の物品に共通して用いることができるパッケージを提供する。そこで本発明において、パッケージ(3)は、複数の種別の物品(2)のうち何れか一つの種別の物品(2)が封入されるパッケージであって、物品(2)の種別毎に設けられた複数の種別表示部(11a, 11b, 11c)を有し、封入される物品(2)の種別に対応する種別表示部にマーカー(12)が設けられている。



WO 2017/006489 A1

明 細 書

発明の名称： パッケージ及びパッケージ品

技術分野

[0001] 本発明は、物品が封入されるパッケージ、及びパッケージに物品が封入されてなるパッケージ品に関する。

背景技術

[0002] 特許文献 1 に記載されたパッケージは、シャンプーやリンスなどの流動体が封入されるチューブ状のパッケージである。パッケージの末端の封止端部には貫通孔が形成されており、貫通孔の形状や個数の組み合わせによって内容物の種別が識別可能とされている。

先行技術文献

特許文献

[0003] 特許文献1：特開 2 0 0 9 - 1 7 9 3 9 0 号公報

発明の概要

発明が解決しようとする課題

[0004] 特許文献 1 に記載されたパッケージでは、内容物の種別に応じて貫通孔の形状や個数の組み合わせが異なり、即ち種別毎に表示形態が異なり、複数種のパッケージが必要となる。このため、パッケージの製造にコストがかかる。

[0005] 本発明は、封入された物品の種別が識別可能であり、且つ複数の種別の物品に共通して用いることができるパッケージを提供することを目的とする。

課題を解決するための手段

[0006] 本発明に係るパッケージは、複数の種別の物品のうち何れか一つの種別の物品が封入されるパッケージであって、前記物品の種別毎に設けられた複数の種別表示部を有し、封入される物品の種別に対応する前記種別表示部にマーカが設けられていることを特徴とする。

[0007] また、本発明に係るパッケージにおいては、前記複数の種別表示部は互い

に隣設されてもよい。

[0008] また、本発明に係るパッケージにおいては、前記複数の種別表示部には互いに異なる配色が施されてもよい。

[0009] また、本発明に係るパッケージにおいては、前記複数の種別表示部は前記パッケージの封止縁部に設けられており、前記マーカは、貫通孔又は切れ込みであって、前記種別表示部に穿設されてもよい。

[0010] また、本発明に係るパッケージにおいては、前記マーカは切れ込みであり、前記パッケージの開封部を兼ねてもよい。

[0011] また、本発明に係るパッケージにおいては、前記マーカは、文字、数字、記号、図形、模様、絵柄の少なくとも何れか一つを含み、前記種別表示部に付設されてもよい。

[0012] また、本発明に係るパッケージにおいては、前記物品の種別は、前記物品に表記される言語による種別、前記物品の形態による種別、前記物品のシリーズによる種別の何れか一つを含んでもよい。

[0013] また、本発明に係るパッケージにおいては、前記物品の種別毎に設けられた複数の表記を有してもよい。

[0014] また、本発明に係るパッケージ品は、上記パッケージに、一つ又は同一種別の複数の前記物品が封入されてなることを特徴とする。

発明の効果

[0015] 本発明によれば、封入された物品の種別が識別可能であり、且つ複数の種別の物品に共通して用いることができるパッケージを提供することができる。

図面の簡単な説明

[0016] [図1]本発明の実施形態を説明するための、パッケージ及びパッケージ品の一例の表側の斜視図である。

[図2]図1のパッケージの裏側の斜視図である。

[図3]図1のパッケージに封入される物品の一例の斜視図である。

[図4]図1のパッケージの種別表示部の一例の平面図である。

[図5]図1のパッケージの種別表示部の他の例の平面図である。

[図6]図1のパッケージの種別表示部の他の例の平面図である。

[図7]図1のパッケージの変形例の斜視図である。

発明を実施するための形態

[0017] 図1及び図2は、本発明の実施形態を説明するための、パッケージ及びパッケージ品の一例を示し、図3は図1のパッケージに封入される物品の一例を示す。

[0018] パッケージ品1は、封入物品としてのカード2と、カード2が封入されるパッケージ3とを備える。

[0019] パッケージ3は、図示の例ではフィルムパッケージであって、カード2を収容可能な扁平な袋状に形成されているが、パッケージ3の材質や形状は特に限定されない。

[0020] パッケージ3の背貼り部分4や両側の口部分5がヒートシールなどの適宜な手段でシールされ、カード2がパッケージ3に封入される。

[0021] カード2は複数の種別に分類されており、これら複数の種別のうち何れか一つの種別が選択され、一枚又は同一種別の複数枚のカード2がパッケージ3に封入される。

[0022] 図3に示すように、カード2には、パッケージ品1の販売国に対応した言語で商品名称6が表記されている。また、カード2がシリーズ化されており、カード2が属するシリーズ名称7もまたパッケージ品1の販売国に対応した言語で併記されている。本例では、言語表記によってカード2が三種に分類されるものとする。

[0023] パッケージ3は、カード2の種別毎に設けられた表記10a, 10b, 10cを有する。これらの表記10a, 10b, 10cとしては、カード2の使用に関する注意事項を例示することができ、表記言語によってカード2が複数の種別に分類される本例において、表記10a, 10b, 10cは、カード2の種別に対応した互いに異なる言語によってそれぞれ表記されている。

- [0024] そして、パッケージ3は、カード2の種別毎に設けられた種別表示部11a, 11b, 11cを有する。これらの種別表示部11a, 11b, 11cは、図示の例では、パッケージ3の裏面側で、シールされた一方の口部分（封止縁部）5に設けられており、縁に沿って互いに隣設されている。
- [0025] 図4は、種別表示部11a, 11b, 11cの一例を示す。
- [0026] パッケージ品1の販売国に対応した言語によってカード2が複数の種別に分類される本例において、種別表示部11a, 11b, 11cには、カード2の種別に対応した互いに異なる販売国の国コードがそれぞれ表記されている。
- [0027] さらに、種別表示部11a, 11b, 11cには互いに異なる色彩が施されており、隣設された種別表示部11a, 11b, 11cの個々の識別性が高められている。
- [0028] そして、種別表示部11a, 11b, 11cのうちの、パッケージ3に封入されたカード2の種別に対応する何れか一つの種別表示部、即ち封入されたカード2の表記言語に対応する国の国コードが表記されている種別表示部に、マーカー12が設けられている。
- [0029] 図示の例では、パッケージ3に封入されたカード2の表記言語が日本語であって、国コード「JP」が表記された種別表示部11aに、記号によって構成されるマーカー12が設けられている。
- [0030] なお、マーカー（標識）12は、文字、数字、記号、図形、模様、若しくは絵柄、又はこれらの結合によって適宜構成でき、パッケージ3を構成するフィルムに刻印や印刷や貼付などの適宜な手段で付設される。
- [0031] このように、カード2の種別毎に設けられた種別表示部11a, 11b, 11cのうち、パッケージ3に封入されたカード2の種別に対応する何れか一つの種別表示部にマーカー12が設けられることにより、パッケージ3を開封することなく、パッケージ3に封入されたカード2の種別を識別することが可能となる。
- [0032] そして、カード2の種別に対応する種別表示部にマーカー12が設けられ

るという共通した表示形態によってパッケージ 3 に封入されたカード 2 の種別が表示されるので、複数の種別のカード 2 に対して共通のパッケージ 3 を用いることができる。

[0033] 図 5 は、種別表示部 11 a, 11 b, 11 c の他の例を示す。

[0034] 図 5 に示す例では、パッケージ 3 のシールされた口部分 5 に設けられている種別表示部 11 a, 11 b, 11 c のうち、パッケージ 3 に封入されたカード 2 の種別に対応する何れか一つの種別表示部に、マーカーとしての貫通孔 13 が穿設されている。

[0035] マーカーが貫通孔 13 によって構成されることにより、マーカーの視認性が高まり、マーカーによって表示されるパッケージ 3 に封入されたカード 2 の種別の識別性を高めることができる。

[0036] 図 6 は、種別表示部 11 a, 11 b, 11 c の他の例を示す。

[0037] 図 6 に示す例では、パッケージ 3 のシールされた口部分 5 に設けられている種別表示部 11 a, 11 b, 11 c のうち、パッケージ 3 に封入されたカード 2 の種別に対応する何れか一つの種別表示部に、マーカーとしての切れ込み 14 が穿設されている。

[0038] マーカーが切れ込み 14 によって構成されることにより、図 5 に示した貫通孔 13 と同様にマーカーの視認性が高まり、マーカーによって表示されるパッケージ 3 に封入されたカード 2 の種別の識別性を高めることができる。さらに、口部分（封止縁部）5 の縁から延びる切れ込み 14 を開封部として用いることができ、利便性を高めることができる。

[0039] 図 7 は、パッケージ 3 の変形例を示す。

[0040] 図 7 に示す例は、パッケージ 3 の一部に透過部 8 を設け、パッケージ 3 に封入されたカード 2 の一部をパッケージ 3 の外部から視認可能としたものである。透過部 8 は、カード 2 において種別毎に異なる部分に重なる位置に設けられ、図示の例では、種別毎に異なる言語で表記される商品名称 6 及びシリーズ名称 7 の表記部分に重なる位置に設けられている。

[0041] 透過部 8 を通して視認されるカード 2 の商品名称 6 及びシリーズ名称 7 の

表記言語によってカード２の種別を識別することが可能であり、上述したマーカによる表示と併せて、カード２の種別の識別性をさらに高めることができる。

[0042] 以上、表記言語によってカード２が複数の種別に分類されるものとして説明したが、カード２の種別の分類基準は表記言語に限られるものではない。カード２がシリーズ化されている場合にシリーズによって分類されてもよい。また、例えばカードとメダルのように、パッケージ３に封入される物品の形態によって分類されてもよい。

符号の説明

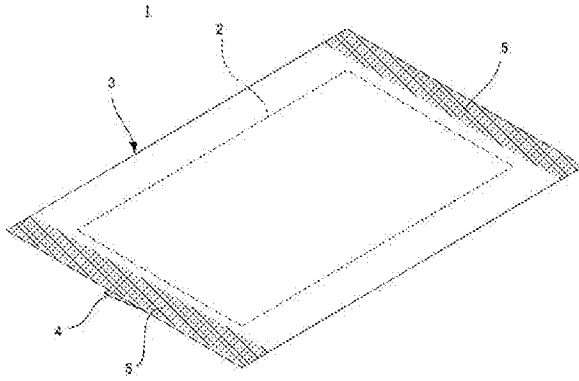
- [0043] 1 パッケージ品
2 カード（物品）
3 パッケージ
5 口部分（封止縁部）
10a, 10b, 10c 表記
11a, 11b, 11c 種別表示部
12 マーカー
13 貫通孔（マーカー）
14 切れ込み（マーカー）

請求の範囲

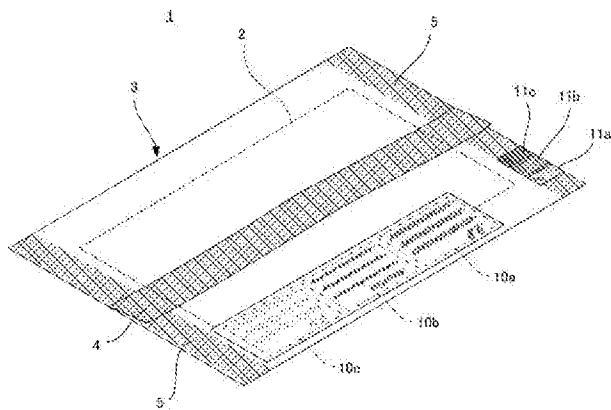
- [請求項1] 複数の種別の物品のうち何れか一つの種別の物品が封入されるパッケージであって、
前記物品の種別毎に設けられた複数の種別表示部を有し、
封入される物品の種別に対応する前記種別表示部にマーカが設けられているパッケージ。
- [請求項2] 請求項1記載のパッケージであって、
前記複数の種別表示部は互いに隣設されているパッケージ。
- [請求項3] 請求項1又は2記載のパッケージであって、
前記複数の種別表示部には互いに異なる色彩が施されているパッケージ。
- [請求項4] 請求項1から3のいずれか一項記載のパッケージであって、
前記複数の種別表示部は前記パッケージの封止縁部に設けられており、
前記マーカは、貫通孔又は切れ込みであって、前記種別表示部に穿設されているパッケージ。
- [請求項5] 請求項4記載のパッケージであって、
前記マーカは切れ込みであり、前記パッケージの開封部を兼ねるパッケージ。
- [請求項6] 請求項1から3のいずれか一項記載のパッケージであって、
前記マーカは、文字、数字、記号、図形、模様、絵柄の少なくとも何れか一つを含み、前記種別表示部に付設されているパッケージ。
- [請求項7] 請求項1から6のいずれか一項記載のパッケージであって、
前記物品の種別は、前記物品に表記される言語による種別、前記物品の形態による種別、前記物品のシリーズによる種別の何れか一つを含むパッケージ。
- [請求項8] 請求項1から7のいずれか一項記載のパッケージであって、
前記物品の種別毎に設けられた複数の表記を有するパッケージ。

[請求項9] 請求項 1 から 8 のいずれか一項記載のパッケージに、一つ又は同一種別の複数の前記物品が封入されてなるパッケージ品。

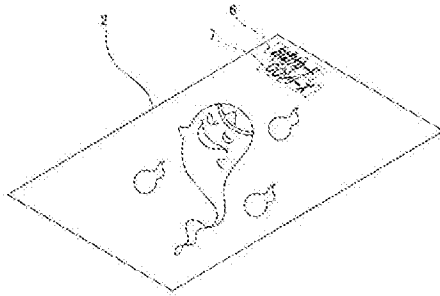
[図1]



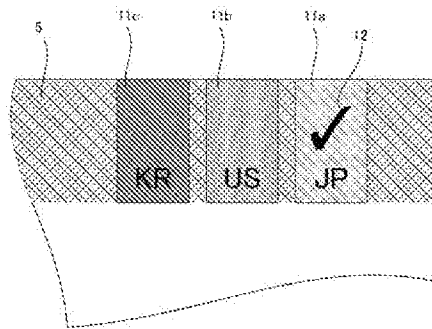
[図2]



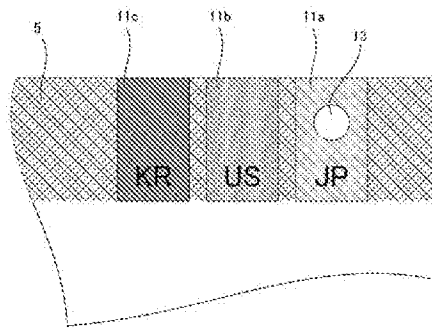
[図3]



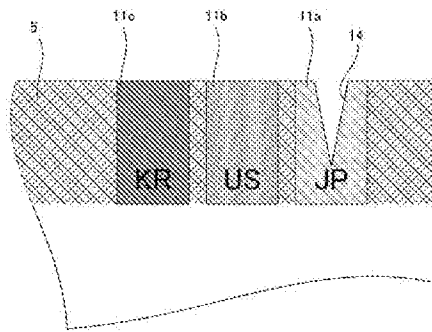
[図4]



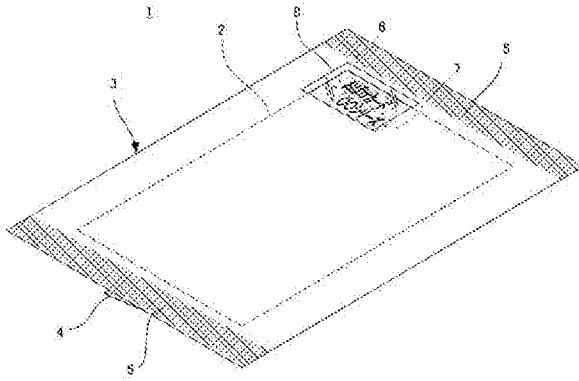
[図5]



[図6]



[図7]



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2015/071362

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

B65D75/52(2006.01)i, B65D33/00(2006.01)i, B65D65/22(2006.01)i

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

B65D75/52, B65D33/00, B65D65/22

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho	1922-1996	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2015
Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1971-2015	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2015

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	Microfilm of the specification and drawings annexed to the request of Japanese Utility Model Application No. 024011/1971(Laid-open No. 017980/1972) (Kenji YUASA), 30 October 1972 (30.10.1972), (Family: none)	1-9
Y	JP 40-31599 Y1 (Kanebo, Ltd.), 05 November 1965 (05.11.1965), page 1, left column, line 15 to page 1, right column, line 41; fig. 1, 2, 3, 4 (Family: none)	1-9

☒ Further documents are listed in the continuation of Box C.

☐ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search
17 August 2015 (17.08.15)

Date of mailing of the international search report
01 September 2015 (01.09.15)

Name and mailing address of the ISA/
Japan Patent Office
3-4-3, Kasumigaseki, Chiyoda-ku,
Tokyo 100-8915, Japan

Authorized officer

Telephone No.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2015/071362

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 3135268 U (Okura Industrial Co., Ltd.), 06 September 2007 (06.09.2007), paragraphs [0015] to [0026]; fig. 2, 5, 7 (Family: none)	3-9
Y	JP 3185583 U (Juichiro KASAZUMI), 22 August 2013 (22.08.2013), paragraphs [0043] to [0049]; fig. 7, 8 (Family: none)	5, 7-9
A	JP 36-3481 Y1 (Toshihiro DOHASHI), 21 February 1961 (21.02.1961), entire text; all drawings (Family: none)	1-9
A	JP 2002-46752 A (Sunpac Co., Ltd.), 12 February 2002 (12.02.2002), entire text; all drawings (Family: none)	1-9

A. 発明の属する分野の分類（国際特許分類（I P C））

Int.Cl. B65D75/52(2006.01)i, B65D33/00(2006.01)i, B65D65/22(2006.01)i

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料（国際特許分類（I P C））

Int.Cl. B65D75/52, B65D33/00, B65D65/22

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	1 9 2 2 - 1 9 9 6 年
日本国公開実用新案公報	1 9 7 1 - 2 0 1 5 年
日本国実用新案登録公報	1 9 9 6 - 2 0 1 5 年
日本国登録実用新案公報	1 9 9 4 - 2 0 1 5 年

国際調査で使用した電子データベース（データベースの名称、調査に使用した用語）

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
Y	日本国実用新案登録出願46-024011号(日本国実用新案登録出願公開47-017980号)の願書に添付した明細書及び図面の内容を撮影したマイクロフィルム(湯浅 憲嗣)1972.10.30, (ファミリーなし)	1-9
Y	JP 40-31599 Y1(鐘淵紡績株式会社)1965.11.05, 第1ページ左欄第15行-第1ページ右欄第41行、第1図、第2図、第3図及び第4図(ファミリーなし)	1-9
Y	JP 3135268 U(大倉工業株式会社)2007.09.06, 段落[0015]-[0026]、図2、図5、図7(ファミリーなし)	3-9

☒ C欄の続きにも文献が列挙されている。☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの

「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの

「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献(理由を付す)

「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献

「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの

「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの

「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの

「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

1 7 . 0 8 . 2 0 1 5

国際調査報告の発送日

0 1 . 0 9 . 2 0 1 5

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁（I S A / J P）

郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官（権限のある職員）

高橋 裕一

3 N

6 1 0 5

電話番号 0 3 - 3 5 8 1 - 1 1 0 1 内線 3 3 6 1

C (続き) . 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
Y	JP 3185583 U (笠澄 寿一郎) 2013. 08. 22, 段落 [0 0 4 3] – [0 0 4 9], 図 7、図 8 (ファミリーなし)	5, 7-9
A	JP 36-3481 Y1 (土橋 利弘) 1961. 02. 21, 全文、全図 (ファミリーなし)	1-9
A	JP 2002-46752 A (株式会社サンパック) 2002. 02. 12, 全文、全図 (ファミリーなし)	1-9